

# 広川町立図書館へ行こう!

〒943-0292 広川町立図書館 ☎ 0943-32-1163



## ■今月のおすすめの本



いちばんやさしい  
エクセル超入門

早田絵里 / 著  
SBクリエイティブ



50代、家のことで  
困ってます。

長谷川高 / 著  
WAVE 出版



中国テレビ番組ガイド

岩田宇伯 / 著  
パブリブ



忍者学研究

山田雄司 / 編  
中央公論新社



新しいあいさつ  
スピーチ  
文例集

すび一ち工房 / 著  
法研



サーキット・スイッチャー

安野貴博 / 著  
早川書房



10代で知っておきたい  
「同意」の話

ジャスティン・ハンコック / 文  
河出書房新社



月別カレンダーで  
1からわかる!日本の政治

伊藤賢一 / 監修  
小峰書店



火星のライオン

ジェニファー・L.ホルム / 作  
ほるぷ出版



ロウソくんのクッキー

Moko / 作・絵  
ニコモ

## ■図書館プチ講座①

### 「本の感想を絵で描こう～読書感想画教室」

読書感想画の基礎を学んで、この夏まわりと差をつけよう!

- 日時 8月20日(出)、13:30～15:30 (13:00受付)
- 場所 町民交流センター「いこっと」2階大研修室
- 対象 小学3～6年生 (町内児童優先)
- 定員 先着30人
- 応募 7月20日(出)から定員になり次第、締め切り
- 講師 陶山高義氏

(福岡県小学校図画工作教育研究会平成23年度会長)

※事前申込制 (電話または図書館で申し込み)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、状況により中止・変更になる場合があります。

## ■8月のおはなし会 [場所・読み手]

- 6日(出) 10:30～11:00 児童向け [お話しの森・きらら]
- 10日(出) 10:30～11:00 乳幼児向け [かっちゃんこ]  
[ハグハグ・絵本コンシェルジュ]
- 21日(日) 10:30～11:00 児童向け  
[お話しの森・たまてばこ]

やっぱり図書館へ行こう!

### vol.29 図書館は生きている!?④

図書館の様子や仕組みをお伝えします

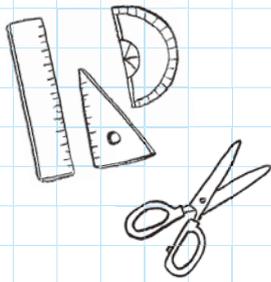
今回は、「開架書架の棚数」についての紹介です。一般図書の開架書架は、これまで5段でした。それが今年から6段に増えた書架があることをご存じですか?

5段だと棚と棚の高さが広くとれるため、大きな本と小さな本を混在して置けるといった利点があります。そのため、分類記号の順で配架していましたが、小さくて薄い本は探しづらいという欠点もありました。

そこで棚数を6段に増やし、大きい本と小さい本に分け、大きい本を下段に置くことで、より見やすい配置にしています。

## ■8月の休館日

- 1日(月)・4日(水)・8日(日)・15日(日)・22日(日)・29日(日)
- 毎週(月)・第1(水)が休館、(月)が祝祭日の場合は翌日以降の直近の平日が休館



# 学校教育

地域とともにある  
学校づくりとは？

☎教育委員会事務局学校教育係 ☎0943-32-0093

## 「地域とともにある学校」とは？

学校に関わる大人同士が、「どのような子どもに育てたいのか」「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有し、学校と地域がパートナーとして連携・協働しながら学びを展開していく学校のことです。

コロナ禍の現在、子どもたちを取り巻く環境は複雑化・多様化しており、未来を担う子どもたちの豊かな成長のためには、社会総掛かりでの教育の実現が必要です。

この教育を実現するためには、「地域とともにある学校」への転換が重要視されており、そのための仕組みづくりが必要です。

取り組みを推進する2つの有効な仕組みとして「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）」と、地域が学校と協働する「地域学校協働本部」があります。

上記の仕組みには、つぎの「3つの視点」をもっている必要があります。

## 協働で実現する学校づくり「3つの視点」

### ①熟議

「熟慮」と「議論」を重ねながら課題解決を目指す対話のことで、活発な議論により、的確に多くの人の意見を反映し、協働活動につなげることができます。

### ②協働

同じ目的・目標に向かって、対等の立場で協力し、共に働くことを言います。共有された目標やビジョンの達成に向けて、具体的に活動していきます。

### ③マネジメント

校長のリーダーシップのもと、教職員全体がチームとして力を発揮します。地域との関係を構築し、地域人材や資源などを生かした学校運営を行います。

## より良い教育を実現するために

上記の「3つの視点」を生かしながら、6月2日(水)に「広川町学校運営協議会」、3日(木)に「広川町地域学校協働本部会議」を実施しました。

学校運営協議会では熟議を重ね、各小中学校の運営方針が承認されました。

地域学校協働本部会議では、「学校を核とし

た地域づくりを目指し、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行うさまざまな活動の説明がされ、この活動を推進する体制が整いました。さらに、この地域とともにある学校づくりについて、町の各団体の代表の皆さんに説明することができました。

学校運営協議会



地域学校協働本部会議

